



美しい 県土づくりNEWS

2018年

3月

岩手県 県土整備部
手づくり広報誌第164号
平成30年3月30日発行
編集 県土整備企画室

目次

- 2 矢巾スマートインターチェンジ開通！
- 4 復興道路三陸沿岸道路「田老真崎海岸 IC～岩泉龍泉洞 IC」開通！
- 6 内陸部の災害公営住宅 完成第1号 県営備後第1アパート8号棟（24戸）が完成しました！
- 7 八幡平アスピーテラインの除雪を始めました！
- 8 花巻発！ My Style 台湾
- 9 復興道路等の整備による「ストック効果」を紹介します！
【第5回】 道の駅たろうを核としたまちづくりの取組



三陸復興

矢巾スマートインターチェンジが開通 ～高速道路から地域へのアクセスが向上～

3月24日、県内初のスマートインターチェンジとなる矢巾スマートインターチェンジが開通しました。「スマートインターチェンジ」とは、高速道路の本線やSA、PAなどから乗り降りができる、ETC専用のインターチェンジです。高速道路から地域へのアクセス向上により、生活の利便性向上や産業の活性化、救命率の向上などが期待されます。

現在、県内では4箇所にスマートインターチェンジを設置予定（滝沢南、矢巾、奥州、平泉）であり、4月には奥州スマートインターチェンジが開通予定です。



関係者列席のもとテープカット、くす玉開き

矢巾スマートインターチェンジ開通！

～岩手県内で初のスマートインターチェンジが開通～

盛岡広域振興局土木部

平成 30 年 3 月 24 日（土）、暖かな春の日差しの下、「矢巾スマートインターチェンジ」の開通式が岩手県、矢巾町、東日本高速道路株式会社（以下、「ネクスコ東日本」という。）との共催で開催されました。

オープニングアトラクションとして、地元の不動小学校児童による合唱が披露され、式典には、達増知事、高橋矢巾町長、松崎ネクスコ東日本東北支社長のほか、地元選出国會議員や県議會議員、地域住民の方々など多数の関係者が出席しました。

知事、矢巾町長等による挨拶、國會議員や県議會議長などからの祝辞を頂き、ネクスコ東日本盛岡管理事務所長から事業経過が報告されました。

その後、地元煙山小学校吹奏楽部によるファンファーレの中、テープカットとくす玉開きなどが盛大に行われました。



達増知事 挨拶



高橋矢巾町長 挨拶



松崎ネクスコ東日本東北支社長
挨拶

開通に先立ち 14 時半からは、事前に応募いただいた 4 台の車に参加してもらい、ネクスコ東日本の主催による**営業開始セレモニー**が行われました。この 4 台の車を先頭にして、15 時には料金所ゲートが上がり、開通を待ちかねた車が続々と東北自動車道へ入って行き、無事供用となりました。



オープニングアトラクション 不動小学校の合唱



続々とゲートをくぐって車が入っていきます

■ 矢巾スマートインターチェンジの整備効果

県内では初のスマートインターチェンジとなる「矢巾スマートインターチェンジ」の開通により、次のような効果が期待されます。

(1) 居住者・来訪者の利便性向上

市街地と高速道路のアクセス時間が短縮し、住民の買い物や旅行等における利便性向上、交流人口拡大による地域の活性化が期待されます。

(2) 物流の効率化による地域産業の活性化

岩手流通センターから南方面へのアクセス性が向上し、物流の効率化や企業誘致の促進など地域産業の活性化が期待されます。

(3) 救急医療機関へのアクセス性向上による救命率の向上

平成 31 年 9 月に開業予定の「岩手県高度救命救急センター」（岩手医科大学附属病院）への患者の搬送時間が短縮され、救命率の向上が期待されています。



E4 東北自動車道 矢巾スマートインターチェンジ



- スマートインターチェンジは ETC 専用のインターチェンジです。**
- ご利用にあたっては、ETC 車載器に ETC カードを挿入して通行してください。
 - スマートインターチェンジの開閉バーの前では、必ず一旦停止してください。
 - 開閉バーが開かない場合は、係員にお知らせください。
 - 運用時間：24 時間
 - 対象車種：ETC 車載器を搭載した全車種

■ スマートインターチェンジとは

高速道路の本線やサービスエリア、パーキングエリア、バスストップから乗り降りができるように設置されるインターチェンジで、通行可能な車両（料金の支払い方法）を ETC を搭載した車両に限定しているインターチェンジです。

■ メリット

- ・ 利用車両が限定されているため、簡易な料金所の設置で済むなど、従来の IC に比べて低コストで導入できます。
- ・ 地域の活性化、既設 IC や周辺道路の安全かつ円滑な交通の確保、IC アクセス時間の改善、災害時の一般道路区間の代替など様々な効果が期待されます。

復興道路 E45 三陸沿岸道路 「田老真崎海岸IC～岩泉龍泉洞IC」 開通！

～地域の未来と人の暮らしを結ぶ道～

道路建設課

平成 30 年 3 月 21 日（水・祝日）、宮古市田老にて、復興のリーディングプロジェクトとして国が整備を進めている三陸沿岸道路の「田老真崎海岸 IC～岩泉龍泉洞 IC」の開通式を国、県、宮古市及び岩泉町の共催で開催しました。

式典には、築 国土交通大臣政務官、長坂 復興大臣政務官、鈴木 東京オリンピック競技大会・東京パラリンピック競技大会担当大臣、佐々木 復興局長（知事代理）、山本 宮古市長、中居 岩泉町長をはじめ、国会議員、県議会議員、地域住民の方々など多数の関係者が出席しました。

各関係者から開通への祝辞や期待する声などが述べられた後、テープカットやくす玉開き、開通パレードなどが行われ、開通を祝いました。



築国土交通大臣政務官 挨拶



佐々木復興局長（知事代理） 挨拶



期待の声 田老地域協議会 津田会長



テープカット、くす玉開き



開通パレード

会場では、復興道路のパネル展示のほか、田老第一中学校の生徒さんによる太鼓の演奏やメッセージビデオの上映、ウォーキング大会が同時開催され、開通式典と併せて約 650 名が来場しました。



開通式に駆けつけてくださった地域住民の方々



田老一中の生徒さんによる 太鼓演奏



メッセージビデオ上映

今回の開通により、開通済みの岩泉道路と繋がり、宮古市田老から田野畑村まで総延長約16kmが自動車専用道路で繋がります。

このことにより、津波浸水区域を回避する**緊急時の輸送路確保**や岩泉町、田野畑村から県立宮古病院への速達性向上による**救命活動の円滑化**、今年6月に開設される宮古・室蘭フェリー定期航路との相乗効果による**観光振興**など、**様々なストック効果が期待**されます。

また、2019年の「三陸防災復興プロジェクト2019」の開催においても、**円滑なアクセスに大きく寄与することが期待**されます。

県内に計画されている復興道路延長359kmのうち、供用済延長は176km(49%)となりました。

県では、引き続き、国や市町村、関係者の皆様と連携し復興道路等の早期の全線開通に向け全力で取り組んでいきます。



開通後の状況①



開通後の状況②



開通後の状況③

【位置図】



【事業概要】

区分	路線	宮古田老道路(一部)	田老岩泉道路
区間		田老真崎海岸IC～田老北IC	田老北IC～岩泉龍泉洞IC
延長		4km	6km
車線		2車線	
幅員		7.0(13.5)m	
設計速度		80km/h	
道路規格		自動車専用道路	
事業期間		H23～H29	
事業者		国土交通省	

三陸沿岸道路(田老真崎海岸IC～岩泉龍泉洞IC)



内陸部の災害公営住宅 完成第1号 県営備後第1アパート8号棟(24戸)が完成しました！

県では、東日本大震災津波の被災者のうち、内陸部に避難され、すでに生活の基盤を築いている方の住まいの確保を図るため、内陸部に災害公営住宅 303 戸の整備を進めています。

このうち、盛岡市に整備する「県営備後第1アパート8号棟(24戸)」が平成30年2月28日に完成し、3月9日から入居が始まりました。

県営備後第1アパートの災害公営住宅は、8号棟の他に、9号棟(18戸)、10号棟(8戸)が整備されることとなっており、平成30年9月中の完成を目指して工事を進めています。

また、内陸部に整備する災害公営住宅は、平成31年度内の全戸完成を目指して整備を進めています。

引き続き、被災者の一日も早い生活再建に向けて、取組を推進していきます。

【内陸部に整備する災害公営住宅(市町村別)《H30.2末時点》】

	盛岡市	北上市	奥州市	一関市	花巻市	遠野市	計
事業主体	県	県	県	県	市	市	
整備戸数	168	34	14	35	30	22	303
着工戸数	50	0	0	0	0	8	58
完成戸数	24	—	—	—	—	0	24

■県営備後第1アパート配置図



八幡平アスピーテラインの除雪を始めました！

～4月15日の開通を目指してただいま作業中～

岩手土木センター

岩手土木センターでは、長い冬の間、厚い雪に閉ざされていた八幡平アスピーテラインの開通に向けて、3月12日（月）から除雪作業を行っています。

八幡平アスピーテラインの春先除雪は、雪崩の危険を伴うことから慎重に作業を進めており、3月26日現在、秋田県境までの除雪区間 10.6km のうち約 9.5km 地点に到達しました。今後は、拡幅除雪を行いながら近日中に秋田県側と貫通する予定です。

今春の八幡平アスピーテラインの開通は、昨年に引き続き**4月15日（日）に岩手・秋田両県の同時開通の予定**で、今年の雪壁の高さは最大7m程度と見込まれます。また、開通と合わせて、「**桜と雪の回廊観光キャンペーン**」が**スタート**する（4月15日から5月31日まで）ほか、**4月27日（金）には「八幡平樹海ライン」も開通予定**です。

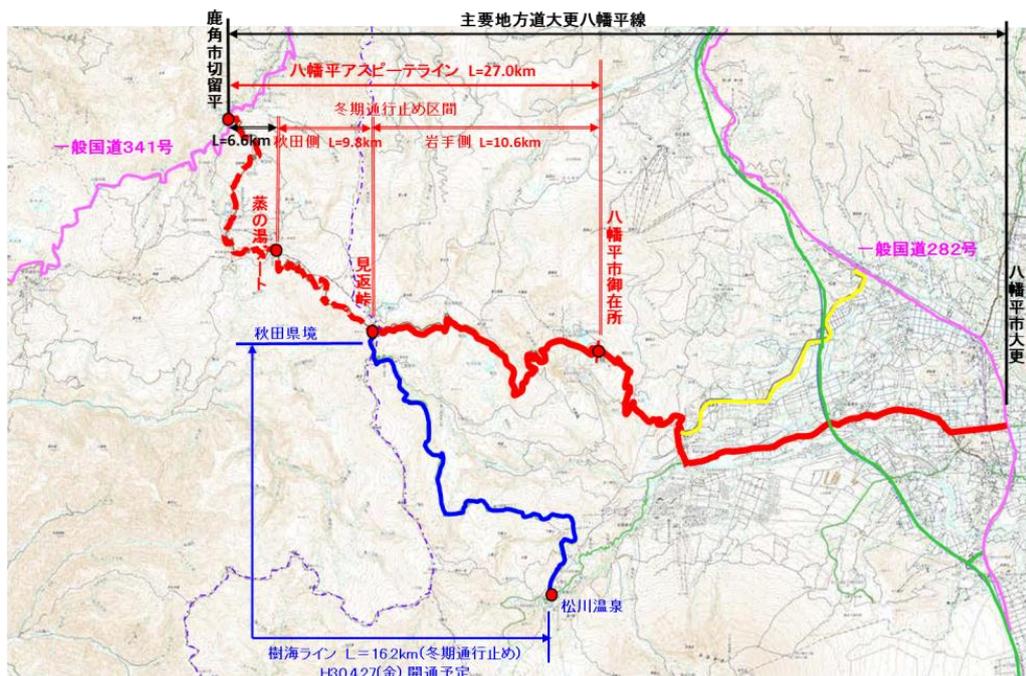
ぜひ、八幡平山頂を周遊する「**雪の回廊長さ日本一**」の八幡平へ、足を運んでみてはいかがでしょうか。



八幡平アスピーテラインの除雪状況



アスピーテラインの開通と連動した「桜と雪の回廊観光キャンペーン」(4/15～5/31)



八幡平アスピーテライン、八幡平樹海ラインの位置図

この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の2万5千分の1地形図を使用した。(承認番号 平22業使、第214-26939号)

花巻発!

My Style 台湾

空港課



台湾まで4時間! 台湾定期チャーター便運航中!

平成30年3月28日(水)から平成30年6月30日(土)まで、毎週2往復(水、土曜日)、タイガーエア台湾によるいわて花巻空港と台湾・桃園国際空港とを結ぶ定期チャーター便が運航しています。

花巻空港から台湾までは、わずか4時間。岩手と台湾は本当に近くなりました。

航空券はタイガーエア台湾のウェブサイトから直接購入できるほか、自分にあつたプランにアレンジできるお得な旅行商品もあります。

食や歴史、自然、現地の人々との触れ合いなど、あれこれテーマを変えて何度でも台湾を訪ねる旅も可能です。

ぜひ、この機会に定期チャーター便を利用して、台湾への旅を楽しんでみませんか?

パスポート取得応援キャンペーン

期間中に岩手県内でパスポートを取得し、定期チャーター便を往復利用した方を対象に、先着300名様に5,000円をキャッシュバック!
詳しくは岩手県空港利用促進協議会HPをご覧ください。



「My Style 台湾・フェスタ in イオン盛岡」を開催

3月17日(土)、イオンモール盛岡において、「my style 台湾・フェスタ in イオン盛岡」を開催し、いわて花巻空港発着の台湾定期チャーター便をPRしました。

イベントでは、台湾出身の菅沼麗雯(レイブン)さんを講師に迎え、「台湾をもっと楽しむセミナー」として、ワンポイント台湾中国語講

座、インスタ映え抜群の観光&グルメスポットなどの台湾の最新情報を紹介しました。そのほかにも、岩手まるごとおもてなし隊による台湾クイズ大会、タイ旅行券が当たるお楽しみ抽選会、タイチャーター便のCMソングを歌うティーナ・カリーナさんのミニライブも行われ、多くの来場者の方に楽しんでいただきました。



台湾をもっと楽しむセミナー



岩手まるごとおもてなし隊によるクイズ大会

自分らしい、台湾を楽しもう!



復興道路等の整備による「ストック効果」を紹介します！

【第5回】道の駅たろうを核としたまちづくりの取組

「三陸沿岸道路」と「道の駅たろう」

- 東日本大震災津波により壊滅的な被害を受けた宮古市の田老中心部には、**三陸沿岸道路の2つのインターチェンジが南北に開設**されます。
- そのコンパクトなインターチェンジ間の立地を活かし、**三陸沿岸道路と一体となり、「道の駅たろう」を核とした魅力あるまちづくり**が展開されています。
- 3月21日には、**田老真崎海岸 IC～岩泉龍泉洞 IC 間が開通**し、今後のさらなる賑わいが期待されます。

■ 宮古市田老地区の概要



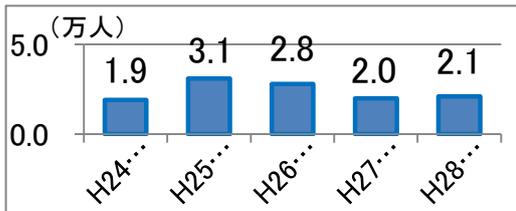
「三陸沿岸道路」と「道の駅たろう」が連携した魅力あるまちづくり

●道の駅を核とした魅力あるまちづくり

- 三陸沿岸道路から田老地区、道の駅への効率的誘導
- 新たな観光と交流を創出（学ぶ防災ガイド）
- 三陸沿岸道路を利用した復興国立公園、三陸ジオパークとの連携



▲学ぶ防災ガイド(宮古市)



▲ 学ぶ防災ガイド 参加人数 (宮古市)



▲たろう観光ホテル (宮古市)



▲浄土ヶ浜 (宮古市)



▲北山崎 (田野畑村)

●復活する地域の賑わい

- 田老地区土地区画整理事業が概成。「**田老まちびらき記念式**」を開催 (H27. 11)。
- 交流拠点となる「道の駅たろう」が仮オープン (H28. 7)。
- H30.4.7に「道の駅たろう」が**グランドオープン**予定。



▲グランドオープンが待たれる「道の駅たろう」